

KSKS

わあ〜い

編集人

社会福祉法人

心 愛

〒573-0146

枚方市大峰元町1丁目21-5

TEL 072-859-9194

FAX 072-859-9195

NO. 40 2019. 12. 15

[shingakujuku2004@themis.ocn.ne.jp](mailto:shingakujuku2004@themis.ocn.ne.jp)

<http://www.shinai.info>

二〇〇〇年二月二日第三種郵便物承認

毎月(一・二・三・四・五・六・七・八の日)発行

定価百円



楽しみにしていた秋の遠足です！

柿狩りなんて初めてでした。

自分たちで採った柿は甘くて美味しかったです★

## 重度障害者、国会へ

理事長 藤澤 秀治

7月に行われた参院選で、2人の重度障害者の国会議員が誕生しました。安倍自民党が一人勝ちし、野党が軒並み伸び悩む中、「れいわ新選組」が政党要件2%を大きく超え2人を当選させたのです。船後（ふなご）靖彦氏と木村英子氏です。船後議員は筋萎縮性側索硬化症（ALS）、木村議員は頸椎損傷による重度障害があり、お二人とも大型車いすが欠かせず、当選後、早速議席の改修や介助者、パソコンを議場に持ち込むことを認めさせました。

つい先日行われた参院文教科学委員会で、船後議員はパソコンに入力した文字情報を音声に変える機器を使って発言、秘書が代読しました。船後氏は41歳でALSを発症、途中障害の経験を踏まえて「強く生きようとする意志を持てば、私が国会議員になれたように自らの夢、目標を実現できる。幸せを感じ、生きることができる」と語ったと伝えられています。

木村議員は、参院国土交通委員会で初質問、自らの体験から「車いす用トイレに多くの機能をまとめるのではなく、それぞれのニーズに合わせたトイレを複数造るべき」と迫り、「見直すよう指示したい」との答弁を引き出しました。

巷の評価も、障害者自身が訴えることで「インパクトが全然違う」「周りの人も考えも変わる」と上々のようです。重度の障害者が国会で活動していくにはまだまだ改善すべきことがたくさんあるようですが、障害者の社会参加を願う一人として、今後のお二人の活躍を見守りたいと思います。

さて、心学塾の話に戻って、10月20日「わ 和 輪」をテーマに「心学塾フェスタ」が行われました。皆さんの記憶にも新しいところだと思いますが、フェスタを盛り上げていただいた中宮中吹奏楽部、関西外大チアリーダー部、スターダスト河内の皆さん、また、しらかばの郷、大黒屋、ベジームビレッジの皆さんにも、この場を借りてお礼申し上げます。

保護者会、職員が総出で作った自慢のクッキーや米粉パン、焼きそば、ちらし寿司も好評で、お昼過ぎには売り切れが続出しました。ほんとうに皆さんご苦労様でした。

フェスタの最後は、恒例の、春から練習してきた「パプリカ」のダンスです。みんな楽しそうでしたね。来年も練習の成果を見せてください。これから、ますます寒くなります。風邪を引かないように気をつけてお過ごしください。





10月20日に「心学塾フェスタ」を開催しました。

前日まで天気が悪かったので雨天でのフェスタを覚悟していましたが、職員やメンバーの思いが通じたのか当日は晴天で絶好のお祭り日和でした。

今回の心学塾フェスタには中宮中学校吹奏楽部、関西外国語大学チアリーダー部パイレーツ、スターダスト河内さんが演奏やダンス等のパフォーマンスをしてフェスタを盛り上げてくれました。それ以外にも地域の大黒屋さん、ベジームビレッジさん、しらかばの郷さんが出店してくださいました。毎年様々な企業、団体の人達が心学塾フェスタに参加して下さる事で少しずつですが地域とのつながりが強くなっているように感じています。

今回のフェスタでは台風19号で被災された人たちの為に少しでも力になればと募金活動を行い、沢山の寄付をいただきました。集まった寄付金は「ゆめ風基金」に寄付いたしました。ご協力大変ありがとうございました。(河村)



## 徳島・淡路 1 泊旅行

今回の 1 泊旅行では 4 人の方がはじめての参加です。前日まで打ち合わせをし、どうなる事やら、不安と大きな楽しみも期待しながら、9 月 26 日木曜日、夏の名残を感じつつも気持ちの良い天気の下、3 年ぶりの 1 泊旅行に出発しました。

今回はバス。一つの所でゆっくり過ごせる様に行く所も少なくしました。行先は徳島県 鳴門!! 昼食目的で行ったとても広い公園のニジゲンノモリ。出てきた料理は予想を超えるボリュームで、一瞬のたじろぎはあったものの、あっと言う間に完食でした。

次に大塚国際美術館、名画の登場人物と同じ様な衣装に着替え、絵の中に入ると言う体験を楽しそうにされていました。ゆっくりめなスケジュールのつもりでしたが回りきれない程いろんな物がありました



そして美術館からバスに乗って 5 分程度で到着したアオアヲナルトリゾートは、オーシャンビューのとても綺麗なホテルです。各部屋に分かれ、一番の楽しみ 宴 までバルコニーから海を見渡したり、ゆったりお風呂に浸かったりして過ごし、いよいよ宴の始まりです。

バイキング形式での夕食で、心学塾をもってしても食べ尽くす事は出来ない程でした！種類もたくさんでとても美味しく頂きました。宴もたけなわ、阿波踊りが会場を練り歩き、メンバーさんも一緒に踊られた後ステージから本格的な阿波踊りを見せて下さいました。そして女子会をしたり、お酒を飲んだり、ゲームをしたり、早々と眠りについたり、夜はふけました。



無事一夜明け、朝食からそんなに食べるの？って程をたいらげ、お土産を買い、元気にバスに乗り込まれました。向かった先は乗船場、うずしおクルーズです。船に乗り込む事が出来るかなと心配だった方も無事乗る事ができ、うずしおの大迫力を目の前で体感しました。

再びバスに乗り昼食目指し出発です。淡路ハイウェイオアシスは淡路島のフードテーマパークでした。旅行最後の食事をそれぞれに満喫され、心学塾に無事に戻りました。おつかれさまでした。



少しどうなるかなと思いながらの出発でしたが、けがも無く、事故もなく、事件も起こさず無事帰ってくる事ができました。

職員の方々、皆様のおかげです。ありがとうございます、お疲れ様でした。

そして初めての参加となったメンバーの皆さんも楽しまれていました。そのなかのひとは今回の旅行でメンバーさんとの距離がぐっと近くなられた方がおられます。とても嬉しい事のひとつです。

これからも色々な経験を楽しみたいです。

山添

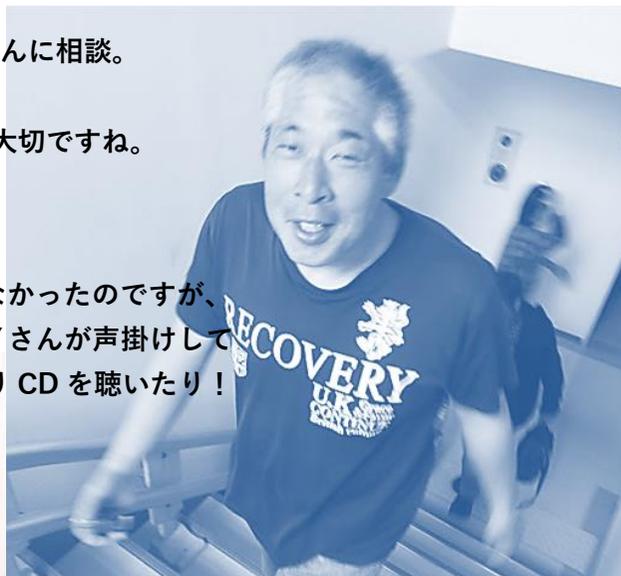
# なんてことない日常より…

大きくてたくましくて頼りになるHさん

『体重が増えて減らないなあ〜』と看護師さんに相談。  
作業所の階段を毎日 10 往復され始めました。  
すでに 10 kg 以上減量に成功！続けることが大切ですね。

今年新しく仲間に入られたHさん

なかなか他のメンバーと一緒に作業ができなかったのですが、  
『プリキユア』大好きという共通をもったYさんが声掛けしてくれました。2人は仲良しで一緒に作業したり CD を聴いたり！  
仲間入りのきっかけになったらいいですね♪



食堂の掃除で椅子の上げ下ろし担当のRさん

流し台のチェックの後、椅子を上げてくれます。職員が床の掃除に手間取っていると『まだですか』と言わんばかりに大きな声で『あー！』と言われます。  
毎日きちんと掃除をしてくれてご苦労様。

プールが大好きなFさん

始めた頃はビート板につかまり職員に引っ張ってもらっていましたが、今ではビート板を持ち自分で 25m 進めるようになりました。それに、15 秒も顔を水につけることが出来るようになったそうです。

一人で泳げる日も近いのかな？

ダンスが上手いと評判のYさん

真剣に踊っている姿を一度見てみたいと何度もリクエストしていたのですがなかなかオッケーが出ません。ところが先日の心学塾フェスタで飛び入り参加！素敵なダンスを披露してくれました。踊っている彼の顔はきらきら輝いていました。

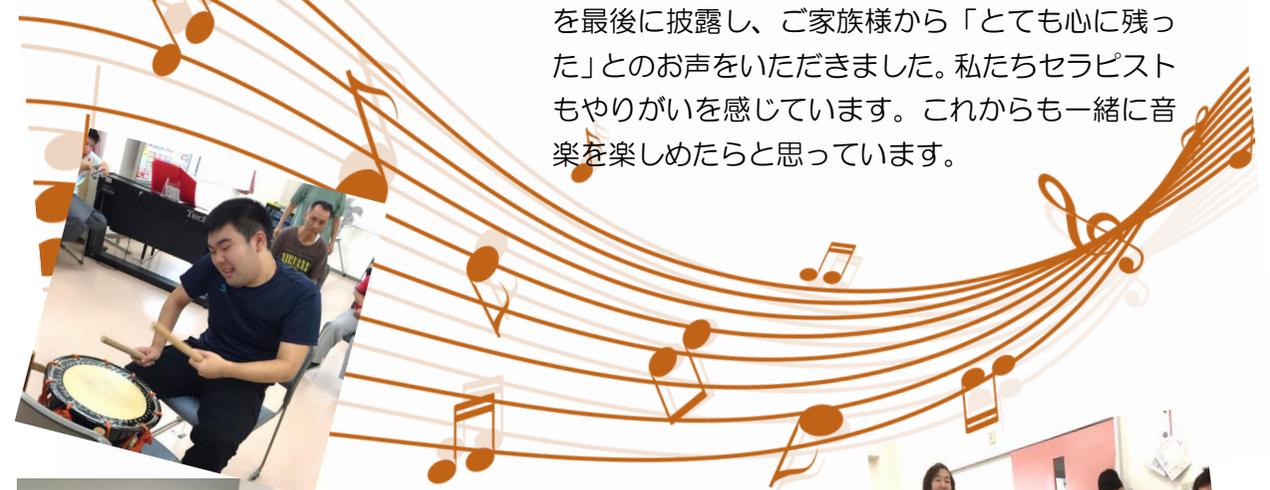


# ♪ 音楽療法 ♪

音楽療法でお世話になっております、セラピストの仲田と佐藤です。

月 1 回、楽器・歌・踊りなどの音楽を通じて社会性や人とのつながりを養って貰えるよう活動しています。

10 月の心学塾フェスタでは「パプリカダンス」を最後に披露し、ご家族様から「とても心に残った」とのお声をいただきました。私たちセラピストもやりがいを感じています。これからも一緒に音楽を楽しめたらと思っています。



毎月 1 回行われる音楽療法では、季節に合わせた内容やメンバーの扱いやすい楽器などを提供して下さっています。普段はあまり作業室に来ない S さんや K さんも他のメンバーと一緒に笑顔で参加されています。(音楽療法担当 松下)



## 寄付金をいただきました。

紙面をお借りして心より御礼申し上げます。(敬称略・順不同)

2019 年 7 月 11 日～2019 年 12 月 15 日

片山田鶴子／ 伊瀬知宣朗／ 富永千恵／ 三木正雄／ 吉田朋子／ 重松純子／ 鈴木 修／ 池田紀人／ 清岡照子／ 中西清子／ 山岡克脩／ 藤田幸代／ 奥西嘉一／ 仲田美貴子／ 上谷順子／ 長谷川明彦／ 大森由紀子／ 甲斐敬子／ 慈道裕治／ 桜木誠子／ 岸田善三郎・晃子／ 大石浩隆／ 村田洋子／ 志賀儀子／ 藤原郁男／ 福地典子／ 心愛後援会／ 中尾多美子／ 森 加代子／ 藤澤秀治／ 東山 健／ 池永満生／ 橋本登代子



プチパイ

ネット販売しているパイがとても好評です。  
たくさん感想をいただいている中から『プチパイ』と『ラングドシャ』を幾つか紹介させていただきます。

★パイか〜と思ってたけど食べてみたらこんな美味しいことある!??てくらい美味しかったです。。

★おいしい! 幸せな気持ちになりました!

★すごーくおいしい。こんなおいしいお菓子が罪悪感なく食べられるなんて本当に幸せで&hellip;あ!

★期待通り、いや期待以上の美味しさでした! とても満足です(\*^^\*)

★しっかり甘いのに、その甘さが自然で優しいところがポイント高いです。  
ちょっとかための食感もたまらないですね。

# 大好き、また食べたい!

☆シュワッと広がる素朴な甘さがすごく斬新でした。

☆カリカリサクサク打ち間違えるくらい食べながら作業が進みます。ながくつきあいたくなるお菓子です。

☆口の中でじわっと溶ける感じがとてもよかった。

☆延々と食べられる甘みは優しく、軽やかだが尖らない食感が口に優しい。

☆サクサクで美味しかったです。娘に横取りされる程でした(笑)



ラングドシャ

## 12・1月の予定

- 12/21 (土) 余暇活動
- 12/24 (水) 市役所バザー
- 12/28 (土) 冬季休み (1/5まで)
- 1/11 (土) 余暇活動
- 1/17 (金) 市役所バザー
- 1/25 (土) 余暇活動
- 1/28 (火) 市役所バザー

発行人: 関西障害者定期刊行物協会

## ●編集後記●

今回は不慣れな2人で『わあ〜い』を編集することになり沢山の方々の協力をいただき無事に発行することが出来ました。毎回、担当の方が大変な思いをして作っておられたのだとしみじみ感じる次第です。

今回は3年ぶりの一泊旅行や日々の様子などメンバーさんの楽しそうな生活ぶりを感じてもらえたらうれしく思います (山添・南出)。

大阪市天王寺区真田山町 2-2 東興ビル4F